

平成 30 年 3 月 29 日

#### 5) 平成 29 年度「教員による授業参観」について

##### 【はじめに】

教員による相互の授業参観は、教育学部設置後実施し、今年度で 4 年目である。目的は、本学部専任教員による教養・専門等の講義・演習について、授業参観のアンケート項目として掲げた「動機づけ、学生とのコミュニケーション、授業方法など」で、適切に実践されているかを教育学部の同僚教員の目を通して確認・検証することを目的としている。これにより、FD 報告書で従来から述べているように、教育学部の教育における教育実践～その改善に至る PDCA サイクルが完成するものと考えている。

なお、平成 26 年度より授業参観を実施しており、当初は活発に行われたが、年々低下している。授業に対する情熱・取組・改善はそれぞれの教員で活発に行われてきたが、①本学部における教育内容・レベル等が確認されたこと、②教員がそれぞれ担当する講義・演習科目が多いことに加えて、③教員採用試験対策のための教科・教職ゼミ等を開講していることから、業務過多となっており、従って教員相互の授業参観に時間を割けないことなどから、低調となっている。従って、新任教員を対象とした授業参観結果を報告する。なお、今後、各教員の講義・演習は第三者による検証が必要であることから、FD 委員会でどのように対応するか、検討したい。

##### 【前期における授業参観について】

- 1) 実施状況：前期においては、教育学部に本年度新たに採用された 1 人の教員が実施する授業科目を対象に教員による授業参観を実施した。
- 2) 授業参観者：教育学部教員（延人数） 1 人。
- 3) 授業参観期間：平成 29 年 6 月 26 日～7 月 24 日（講義修了）まで。

4) 授業参観対象の講義：障害児保育の1科目。

5) 評価項目 授業参観の評価項目（別紙参照）は、動機づけ10項目、学生とのコミュニケーション1項目、講師について2項目、技法8項目についてアンケート形式とし、それぞれの項目について「良くあてはまる：4点」～「全くあてはまらない：1点」及び「該当しない」と思われる点に「○」をマークする。さらに、これらのアンケート項目についてそれぞれ評価点及びその合計を総合評価点とする。また、記述欄を設け、参考となる点や工夫している点等について具体的に指摘する他、自分の授業等で取り入れたいアイデア等あれば記述するようになっている。

前期において教員による授業参観を実施し、評価を整理した結果、障害児保育について、その総合評価点（満点：4点）は、授業参観を行った1人の教員による総合評価は「3.13」であった。コメント欄では、授業の工夫として、学習内容を学生にスライドにまとめさせるなど、学生の主体性を重視した授業を展開しており、学生の理解力を高める手段として参考になるなどが指摘されていた。なお、当該科目の学生による授業評価でスライドにまとめさせることの目的が理解していない学生がいることから、教員には十分な説明を行うように依頼した。

#### 【後期における授業参観について】

1) 実施状況：後期では、教育学部の専任教員が担当する授業科目中、1科目において実施された。

2) 授業参観者：教育学部教員（延人数）1人

3) 授業参観期間：平成30年1月9日以降～平成30年2月2日（後期授業終了）まで

4) 授業参観対象の講義：後期に開講された専任教員が担当する授業科目1科目であった（図画教育法Ⅰ）。5) 評価項目（別紙参照） 従来通りのアンケート形式で実施した（動機づけ10項目、学生とのコミュニケーション1項目、講師について2項目、技法8項目について、それぞれ「良くあてはまる：4点」～「全くあてはまらない：1点」及び「該

当しない」と思われる点に「○」にマークし、評価点を算出した。また、記述欄を設け、参考となる点・工夫している点等について具体的に指摘する他、自分の授業等で取り入れたいアイデア等あれば記述)。

評価結果は、3.28 であった。コメント欄では本科目における理解を促すために種々の取り組みが行われていることが指摘されていた。

以上のように、平成 26 年度～29 年度の 4 年間にわたる教育学部教員による授業参観を実施した結果（これらについてはすべて本学部 HP の FD 活動にアップしている）、いずれの教員も適切な授業を展開しており、ほぼ満足すべき教育が行われていることが確認された。しかしながら、冒頭にも述べたが、授業参観の件数は著しく減少していることも確認された。教育学部の教育の質向上を図るための PDCA サイクルの一環として教員相互の授業参観は極めて重要であることから、これを如何に機能させるか、外部有識者による授業参観も含めて、早急に検討したい。